

交流情報誌

季刊

# 新 往来

第18号 2005. 9.16

編集・発行

農林水産省 農村振興局 農村政策課



地元の素材に愛情を込めて

峠の茶屋っこ

住民と旅人との交流による新しい旅のカタチ  
鳴子スタイル



農家のお母ちゃん達による町づくり  
美浜のルーラル・レディース



【特集】 コミュニティビジネスの取り組みをご紹介します

## 【特集】コミュニティビジネスの取り組みをご紹介します . . . 3

- 本格長いも焼酎 「ゆうばり寅次郎」  
「琥珀乃臈(こはくのふくろう)」 (北海道夕張市)
- 地元産物を使った手作り料理のお店  
すみた「峠の茶屋っこ」 (岩手県住田町)
- 「マリン・ツーリズム山田」で漁業まるごと体験  
(岩手県山田町)
- 農山村と温泉を楽しむ「鳴子スタイル」  
～鳴子温泉郷ツーリズム特区～ (宮城県鳴子町)
- 「出前教室請けたまわります」ふくしま女性起業研究会  
(福島県福島市)
- 旬の味を収穫して食べる「道の駅くりもと」  
(千葉県栗源町)
- 農産物加工所「しすい味だより」 (千葉県酒々井町)
- なつかしの味・なめ味噌 (千葉県三芳村)
- フットケア・温熱ケア「ぼかぼかハウス」  
(神奈川県逗子市)
- 人も作物もキラキラ輝く「キラキラビレッジ直売所」  
(静岡県焼津市)
- 長池農産物直売所リップル (新潟県中条町)
- 美浜のルーラル・レディース  
～美浜農村女性活性化協議会～ (愛知県美浜町)
- 婦人グループによる田舎の味の特産化 (三重県名張市)
- 昔を思い出せる味「きじ肉」 (三重県紀和町)
- 地場産食材を使ったこだわり弁当の販売  
「ラスティいるか」 (京都府舞鶴市)
- 農産物加工グループ「つつじの会」 (京都府園部町)
- おふくろの味を提供する道の駅「淡河(おうご)」  
女性加工グループ (兵庫県神戸市)
- 相生駅前にぎわい市場 (兵庫県相生市)
- 田舎の光に輝く女性 (広島県三原市)
- 農家民宿「いちょうの樹・かまや・かわい」  
(高知県梶原町)
- 三瀬の旬を味わえる農家レストランオープン  
(佐賀県三瀬村)



竹の径・かぐやの夕べ～その四～ p19

### ● 表紙の写真

- 上段：地元産物を使った手作り料理のお店  
すみた「峠の茶屋っこ」(岩手県住田町) p4
- 中段：農山村と温泉を楽しむ「鳴子スタイル」(宮城県鳴子町) p5
- 下段：美浜のルーラル・レディース  
～美浜農村女性活性化協議会～(愛知県美浜町) p7

## わがまち自慢 . . . 11

- 日本一！！ (宮城県石巻市)
- ガマの油売り口上名人 第19代永井兵助 (吉岡久子名人)  
(茨城県つくば市)
- 生産量日本一 出雲崎の紙風船 (新潟県出雲崎町)
- 世界一の美濃焼こま犬 茶壺の町の新たな挑戦  
(岐阜県瑞浪市)
- 国生み神話の島「淡路島」伊弉諾(いざなぎ)神宮と名所旧跡  
(兵庫県淡路市)
- 相撲のまちに輝く「乙亥(おとい)の里」(愛媛県西予市)
- 遠賀町の自然と農に親しむ憩いのひと時(福岡県遠賀町)
- 四季の里旭志(きょくし) リニューアルオープン  
(熊本県菊池市)

## わがまちの旨いもん . . . 13

- イカナゴのくぎ煮 (兵庫県淡路市)
- 佐用名物「ホルモン焼きうどん」 (兵庫県佐用町)
- 鯛そうめん (愛媛県宇和島市)
- 田川産パブリカ「ピュアパブリカ」を使ったチキンドリア  
(福岡県田川市)

## 私達、輝いています . . . 15

- 伝えたい郷土の味 いきいき農村女性 レシピ集発行  
(山形県鶴岡市)

## 交流・連携通信 . . . 15

- 農業体験農園 (東京都東村山市)
- グリーン・ツーリズムガイドブック「るーらる長崎」  
大好評配布中！ (長崎県)

## Let's 農業 . . . 16

- 棚田農業の助っ人「週末コメつくり隊」(新潟県柏崎市)

## わがまちのユニーク施策 . . . 16

- 農業施設は巨匠たちの美術館 (北海道風連町)
- わいんで国体PR中！ (兵庫県滝野町)

## イベント情報 . . . 17

- 平成17年10月から平成17年12月までの期間に全国各地  
で開催が予定されているイベントの情報

## 農村振興局からのお知らせ . . . 22

- 「第3回オーライ！ニッポン大賞」  
「第5回むらの伝統文化顕彰」の募集
- 農山漁村余暇法と特定農地貸付法の改正について

# 【特集】コミュニティビジネスの取り組みをご紹介します

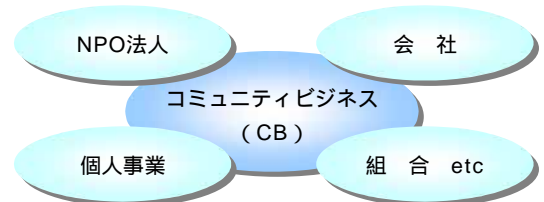
## ●コミュニティビジネスとは

- 地域や社会に役立ちながら、しっかりと収益を上げて自立するものです。
- ボランティアではなく、利益を上げ、給与を取っていくことが活動を継続させていくものです。
- 「住民の、住民による、住民のためのビジネス」を実施するための手法です。

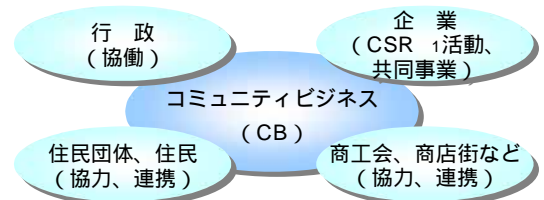
住民により、地域における問題や課題を  
ビジネスの視点で解決



地域の特性を生かした新しい地域社会づくり  
商店街、まちの活性化 顔の見える地域社会の再生  
地域での雇用創出 生き甲斐づくり etc



■CBは、法人格の有無、形態を問いません。



■CBは、幅広い地域ネットワークの支えあい  
の中で存在しています。

1: Corporate Social Responsibilityの略。企業の社会的責任。

## ●何故、いまコミュニティビジネスなのか？

《これまでの社会の課題》

画一化された社会  
利益優先の事業スタイル  
会社の安定雇用・安定保証  
モノ・カネが中心の生活  
ずさんで無計画な開発  
仕事中心の生活



《これからの社会》

地域の特性を生かしたまちづくり  
適正規模・適正利益の事業活動  
相互に助け合うコミュニティづくり  
楽しさ、喜び、充実感のある生活  
良いものを安く、より効果的に  
多様なライフスタイル

## ●コミュニティビジネスの事例（一例）

### ■福祉、保健、医療

- ・高齢者福祉(介護サービス、グループホーム、配食サービス)
- ・障害者福祉(障害者介護、障害者の就業支援、メンタルケア)
- ・保育(保育施設、家庭内保育、ベビーシッター)
- ・健康支援(医療サービス)

### ■青少年教育

- ・青少年教育サポート(野外活動支援、フリースクール、LD<sup>2</sup>児教育、カウンセリング)
- ・民間教育(民間教育塾の運営、地域人材による教育サービス)
- ・学校経営(廃校の利活用)

### ■環境・農業

- ・環境リサイクル(空き缶・ペットリサイクル、廃油再利用、リサイクルショップ)
- ・農業(有機農業、生ごみ堆肥リサイクル、太陽光発電、雨水リサイクル)
- ・地域資源活用(河川浄化・緑化、ケナフ、深層水)

### ■まちづくり

- ・商店街活性化(活性化イベント、空き店舗活用、地域通貨)
- ・地域資源活用(特産物の販売、新産業・新商品の開発)

### ■就業支援

- ・中高年者の就業支援(パソコン教室、資格取得、人材派遣、人材紹介)

### ■災害支援

- ・安全対策(防犯対策、セキュリティ保護)
- ・災害支援(地域の緊急時情報ネットワーク)

### ■観光・交流

- ・観光(グリーンツーリズム、観光資源活用)
- ・交流(交流イベント、国際交流・外国語講座)

### ■文化、芸術、スポーツ

- ・文化事業(地域の文化資産活用、勉強会実施)
- ・芸術(地域コンサート・イベント、音楽療法)
- ・スポーツ(地域スポーツクラブ)

### ■サポート事業

- ・生活サポート(家事代行業、便利屋、コミュニティレストラン・カフェ)
- ・地域サポート(専門家相談、人材バンク、地域ポータルサイト)

2: Learning Disabilitiesの略。学習障害。

コミュニティビジネスの活動分野は非常に多岐に渡り、多様なものが存在しています。

本稿はコミュニティビジネスサポートセンター (<http://www.cb-s.net/>) のご協力を得て作成されたものです。厚く御礼申し上げます。  
農林水産省では農業に関するコミュニティビジネスの取り組みに対する支援「元気な地域づくり交付金(農業コミュニティビジネス支援)」制度を用意しています。詳しくは各地方農政局農村計画部農村振興課もしくは本編集担当にご連絡下さい。

## 本格長いも焼酎 「ゆうぱり寅次郎」 「琥珀乃臈(こはくのふくろう)」

北海道夕張市

「ゆうぱり寅次郎」「琥珀乃臈」は、メロンと並ぶ夕張市の特産品である「長いも」を主原料に、夕張山系のおいしい水で造りあげた本格焼酎です。

寅次郎は、減圧蒸留と製造過程の最後にホワイトオークの樽で数ヶ月貯蔵熟成させ、うまみを引き出しました。水割り、ロック、お湯割り等の通常の飲み方のほか、燗をしてもおいしくお飲み頂けます。この「寅次郎」のネーミングは、山田洋次監督および松竹(株)のご承諾を頂き、今は亡き「男はつらいよ」の寅さんと同様に皆様に親しまれ愛されるお酒となることを願って名づけました。

琥珀乃臈は、本原酒を約3年間樽貯蔵熟成した製品で、ブランデーにも似た旨みを堪能できます。

- メーカー名：株式会社石炭の歴史村観光  
夕張メロンブランデー醸造研究所
- 税込価格：ゆうぱり寅次郎(20°,720ml)766円  
(25°,720ml)850円  
琥珀乃臈(25°,720ml)1,144円
- 問い合わせ先：夕張めろん城  
TEL:0123-52-3845



## 地元産物を使った手作り料理のお店 すみた「峠の茶屋っこ」 岩手県住田町

今年、国の名勝「イーハトーブの風景地」に指定され、宮澤賢治の童話「風の又三郎」の舞台となったとも言われている「種山ヶ原」。

道の駅種山ヶ原「ぼらん」で地元の新鮮な野菜などを販売する「すみた種山ヶ原直売組合加工部」の女性10人が、地元の素材にこだわり、愛情を込め、手づくり料理を提供しているのが、国道397号線種山峠にある「峠の茶屋っこ」です。自慢は「古代米入りひつつみ汁」と「くるみ餅」。週末には、手作り料理

のバイクングをすることもあります。オープンして3年目を迎え、リピーターもどんどん増えています。

「種山の壮大な景色ときれいな空気に包まれて働くのは、とても贅沢で、充実してるよ」「いろんな人との出会いも楽しい」「忙しくて、家の事ができなくてこまっちゃう〜」と言いながらも、笑顔がこぼれます。

自分達の夢がどんどん膨らんで、それを着実に実行にしているお母さん達はキラキラしています。すっぴんなのに、肌もつやつや、なぜか若返っている彼女達そのものが、「種山」そして「茶屋っこ」の魅力を証明しています。(表紙に写真を掲載)

<http://ww51.et.tiki.ne.jp/~ats4/>

## 「マリン・ツーリズム山田」で漁業 まるごと体験 岩手県山田町

海の素晴らしさ、漁業の楽しさ、水産物の本当の味を多くの人に知ってもらうために、平成17年3月、山田町内の漁業者5人と宿泊業者2人が集まり、「マリン・ツーリズム山田」を設立しました。海を活用したグリーン・ツーリズムの推進組織です。

漁船を利用して、秘境とも言える三陸海岸を探勝したり、無人島散策や養殖漁業体験、海釣り体験などを提供します。陸上でもカキやホタテの耳吊り体験、カキむき体験を用意しています。

動き始めたばかりで、行き届かないところがあるかも知れませんが、皆様に喜んでいただき、水産振興と町の活性化に役立ちたいと、メンバーは張り切っています。

体験内容は、利用者の希望に応じて組み合わせることが可能です。メニューや料金の詳細は、山田町のホームページにある観光情報をご覧ください。

<http://www.town.yamada.iwate.jp/index2.html>



## 農山村と温泉を楽しむ「鳴子スタイル」 ～ 鳴子温泉郷ツーリズム特区～

宮城県鳴子町

温泉観光地であり農山村としての鳴子で、地域の資源特性・暮らし文化を活用し、地域住民と旅人が交流する中でお互いが成長し合い共生できる、新しい旅のカタチ「鳴子スタイル」の具現化を目標に地域再生を図っています。

古民家風農家レストラン「土風里（どっぷり）」が誕生！

「土風里」では、自家米ひとめぼれと地元の飲める温泉水で仕込んだ「どぶろく」と農家の家庭料理をどっぷり楽しめます。

湯治と市民農園を併せた「湯治クラインガルテン」オープン！

農園で畑仕事、農作業後には温泉にゆっくりつかり、収穫した野菜で自炊のスローフードを楽しむ、週末の3日間はいかがでしょう？

鳴子ツーリズム研究会「田んぼ湯治」

1年を通した無農薬・手仕事の田んぼ作業～農家の昼食～温泉湯治

特区の規制緩和（どぶろくの製造数量の緩和、多様な市民農園の実施、農地取得下限面積の緩和）などを活用し、住民による鳴子ならではの様々な取り組みが始まっています。（表紙に写真を掲載）

<http://www.town.naruko.miyagi.jp/tourism/>

## 「出前教室請けたまわります」 ふくしま女性起業研究会 福島県福島市



「出前教室請けたまわります」を起こしました。教室では、学校や公民館に出かけ、農業体験やジャム作り、郷土料理づくりのお手伝いをしています。

ふくしま女性起業研究会は平成9年に発足し、会員32名で活動しています。果樹、花卉、野菜栽培を中心とした会員同士の交流、全国女性農業経営者会議をはじめとする女性農業者としてのグローバルな交流を行う中で、今までの生活の中から私たちにできることを形に表したいと「出前教室請けたまわります」

今、大切になってきた子供たちの「食育」についても、「自分たち農業者が携わっていかねければ」という思いから、今後の活動内容に取り入れていきたいという夢もあります。具体的にはまだ固まっていませんが、とりあえずこの「出前教室」の中で、子供たちに接した時はひとつひとつ大切なことを教えようと考えています。

これからは、このような人と人とのふれあいが子供たちにとっても大切だと思います。農家のお母さん方の活躍に期待します！

## 旬の味を収穫して食べる 「道の駅くりもと」 千葉県栗源町

地域資源である農業とそれを営む住民を活かして、都市部との交流により町の農業振興を図るために、2002年8月、「道の駅くりもと」がオープンしました。

運営は栗源町、農協、商工会による第三セクターによって行われています。現在のスタッフは25名で、店長は全国公募を行い、大手デパートに勤務経験のある方を選定し、町民同士のしがらみに縛られない弾力的な経営を実現しています。事業内容は 農産物直売 レストラン運営 体験農園、の3事業により成り立っています。

町内の農家から仕入れた新鮮で安い朝穫り野菜や果物、豚肉を販売し、レストラン味処「いっぷく」では町内の主婦がコックとなり、四季を通じて地元食材にこだわった豊富なメニューを提供しています。また、収穫の喜びや採れたての旬の味をまるかじりできる収穫体験農園や、種蒔きから収穫まで近隣の農家の方がアドバイスする市民農園事業を実施しています。

農業が大切な産業である町にとって、訪れた方達に「農」の風景や体験を楽しんでもらうことで、人と人とのふれあいをお届けしています。

<http://www.benikomachi.jp/syun/gaiyou/index.html>



## 農産物加工所「しすい味だより」 千葉県酒々井町

農家の女性9人で始めた農産物加工所「しすい味だより」は、京成酒々井駅西口にオープンしてから6月で1年を迎えました。

食材は地場産にこだわり、「安全な農作物から特産品を愛と技で作出す」をモットーとし、実践しています。赤飯、五目おこわ、季節野菜の惣菜、味噌、豆腐など自慢の手作りの品が販売され、豆腐の製造過程から出るおからはコロケやハンバーグに入れて残さず活用され、好評を得ています。店頭販売や配達のほかJA直売所にも置いてあり、固定客もついてきました。

「経営を軌道に乗せ、法人化を目指したい。」と抱負を語る、がんばる女性起業グループです。



## なつかしの味・なめ味噌 千葉県三芳村

南房総にあって、唯一海岸線のない三芳村は、温暖な気候と豊かな自然に恵まれた農産物の宝庫です。かあさんの味工場組合では、この農産物を使って味噌や漬物、お菓子などを作っています。

かあさんの味工場組合は、「自分の家族にも食べさせることのできる食品」をモットーに村内の農家のお母さん方が集まり、平成8年に発足した農産物加工グループです。すべて無添加で材料にもこだわった手作りの味噌や、マーマレードジャム、夏みかんピールは、道の駅「三芳村」鄙の里（ひなのさと）を中心に販売しており、地元客だけでなく県内外からも好評です。また、自家栽培の生姜やナスを使った期間限定販売（9月～2月）のなめ味噌は、毎年予約注文が入るほ

どの人気商品です。

いずれの商品も全国発送いたします。懐かしいおふくろの味をぜひ一度ご賞味下さい。

●連絡先：かあさんの味工場組合 組合長 福原順子  
TEL:0470-36-4116（道の駅「三芳村」鄙の里）



## フットケア・温熱ケア「ぽかぽかハウス」 神奈川県逗子市

「気立ての良いところだからだ」をコンセプトに立ち上げた、コミュニティ・ビジネスのぽかぽかハウスです。現在はまだ自分一人ですが、大好きな逗子の町で、手のひらの暖かさを通してフットケアコミュニケーションをはかろうとがんばっています。

ぽかぽかハウスがめざすのは、陽だまりの縁側のようなフットケア。ゆっくり、ゆったり、ぽかぽかになる、日本フットケア協会の技術を元に、中央ではなく地方から、中枢ではなく末梢からのケアで心と体を整え、スキンシップとあたたかな家庭力がさらにパワーアップするお手伝いをしたいと思っています。

コミュニティ・ビジネスとして夢に描くのは、各ご家庭で、お子さんが両親や、おじいさん、おばあさんへ心をこめてフットケアをする光景。健康にも、美容にも、病気の予防にも、介護にも役立ち、年齢も、性別も問わないフットケアで、「逗子の町をさらに住みよい、健康な町にしたい」とはりきっています。ホームページでは、ぽかぽか日記もつけていますので、ぜひご覧下さい。

<http://homepage3.nifty.com/poca-poca/>



## 人も作物もキラキラ輝く「キラキラ ビレッジ直売所」 静岡県焼津市

農家の女性達が「キラキラビレッジ直売所」を立ち上げたのは4年前です。人気の産みたてたまごの直売所「たまご村」の隣の空きスペースを「これはつかわにゃもったいねーずら」ということで有効活用しようとはじめたのがきっかけでした。それが今では新鮮野菜やたまご、そして焼津らしく魚までが集まる土日の朝の名物スポットになりました。

さらに単なる販売場とするだけでは物足りなくなったメンバーは、地域の皆さんとの交流の場にしていきたいと、すぐ近くに「キラキラ農園」もつくりました。この農園では販売するものを作るのはもちろん、農業体験教室を行い、奮闘しています。今年はじゃがいもを植えて、近隣の幼稚園児を招待してイモ掘り大会を開きました。じゃがいもが予想以上の大豊作で園児たちも大はしゃぎでした。また、市関連のイベントにも積極的に参加しています。

「これからも会の名前に負けないように、私たちもキラキラ輝いて、地域の皆さんに地元の新鮮な農作物をお届けします。」と頑張っています。



## 長池農産物直売所リップル

新潟県中条町

全国有数のチューリップの作付面積を誇るわが市に「長池農産物直売所リップル」がオープンしました。当直売所は、約6haの砂丘畑に隣接して建設され、4月下旬からはチューリップ、ひまわり、コスモス等の花を楽しみながら、新鮮で安心・安全な地域の農産物を買うことができます。

砂丘地園芸が盛んだった当地区の農家46戸で組織する販売グループでは、にんじん、だいこん、ねぎ、トマト等の野菜と転作作物である地元の有機栽培大豆

を加工した「とうふ」「みそ」を販売し、好評を得ています。

- 営業：年中無休 午前9時から午後7時まで
- 照会先：長池農産物直売所リップル  
TEL:0254-45-5400



## 美浜のルーラル・レディース ～美浜農村女性活性化協議会～

愛知県美浜町

美浜のルーラル・レディースこと『美浜農村女性活性化協議会』は、水稲、そ菜、みかん、酪農、養豚等種類は異なりますが、地元農家のお母ちゃん達の集まりです。

平成8年の結成以来、地元農産物を活用した農産物加工品（おはぎ、みかん生ジュース、竹筒かんてん等）づくり、グリーン・ツーリズム（都市農村交流）や小学校の総合学習（農村伝統技術の伝承）でのしめ縄づくりの指導等、年々その活動内容を増やしています。

また、今年4月23日にオープンしたばかりの「天然海塩」づくりのできる町営施設『食と健康の館』において、自家農産物や旬の素材、健康にこだわった加工品の販売、「食育」をテーマにした手づくり体験（天然にがりのとうふづくり、古代米とよもぎの大福づくり等）に取り組み、活動の場を固めつつ、さらに活躍の幅を広げています。

“女性ならではの”視点を大切に、微力ながら町づくりのために活動していますが、農業の合間をぬって集まる仲間達との貴重なひとときが何よりの楽しみとなっています。（表紙に写真を掲載）



## 婦人グループによる田舎の味の特産化 三重県名張市



名張市の国津地域では、地元主婦グループが昔から農家で作られてきた自家製みそとこんにゃくの特産品化を目指してきました。みそは地元産の大豆とコシヒカリを使い、手作り、減塩、無添加というように安全安心を売りに、「名張国津特産 国津みそ」として「国津やまびこ会」の5名で生産しています。また、こんにゃくは地元の休耕田を借りてこんにゃくいもの栽培から始め、味がよく染む特徴が売りの「おばあちゃんたちの手づくりこんにゃく」として「布生下出なかよし会こんにゃく部会」の17名で生産しています。

商品化した時は、売れるのだろうかと不安もありましたが、イベント等で販売したところ、手作りの素朴な味わいと無添加の安全性が評判を呼び、瞬く間に売れていきました。昨年に生産した商品は予想以上の売れゆきで完売となり、「村おこしの特産品作りを通して生きがいを見つけた」とグループの期待も高まっています。これからますます活発な活動が期待されています。

## 昔を思い出せる味「きじ肉」 三重県紀和町

紀和町は日本の秘境のような山奥にあり、その恵まれた自然の中の広々とした野外飼育場で、山から引いた清水を使って「キジ」を卵から約6ヶ月、一生懸命育てています。昭和58年より紀和町の名物のひとつとして飼育を始め、現在は(財)紀和町ふるさと公社が管理運営をしています。

きじ料理といえませんが、きじ鍋などが頭に浮かぶと思いますが、これは絶品。なかなか味わうことができない昔なつかしい味で地元はもとより、他の地域の

ファンも多く、皆様に愛されています。しかしながらここ数年、食べる季節が限定されることや料金がやや高めの設定などから客離れがみられていました。そこで、町内にある入鹿温泉ホテル瀬流荘とふるさと公社がどうすれば皆様にお手軽に食べてもらえるかを検討し、試食を繰り返した結果、今年4月に“丼”として売り出すことを決め、照り焼き風のきじ丼、“けんけん丼”が完成しました。

きじ肉は鶏肉に比べたんぱく質が多く、脂質が少ないローカロリー食品であり、そこに野菜も豊富に使用したヘルシーな丼として売り出しており、若者や女性にも好評です。

これをきっかけに、町の名物として様々な料理メニューをつくり、活性化につなげたいと考えています。  
<http://www.za.ztv.ne.jp/furusato/>



## 地場産食材を使ったこだわり弁当の販売 (ラスティいるか) 京都府舞鶴市

「ラスティ(=元気な)いるか」の誕生は、平成9年2月。仲間づくりと魚食普及を目的に、漁家の女性5人で立ち上げました。

当初は、干物や水産物を使ったコロッケを生産・販売していましたが、衛生管理についての学習会や先進地視察などを重ねる中で、新たな取組みとして、平成12年2月から地元産の水産物・農産物を食材に使った「こだわり弁当」の生産・販売を開始しました。水産物は漁協と地元の漁業者から、農産物は地元の農家から仕入れています。

本格的な宣伝をしていないため、すべて口コミによる注文となっていますが、多い日には100食以上の注文が入ることもあり、販売数は確実に増えてきています。

## 農産物加工グループ「つつじの会」 京都府園部町

園部町で農業生産や加工の活動をしていた5つの女性グループが道の駅オープンに合わせて、オリジナル商品の開発を目指して集結。「つつじの会」として平成13年に活動を始めました。平成15年7月には道の駅「京都新光悦村」がオープン。加工場を備えたこの施設を拠点に、「道の駅部会」「加工部会」「朝市・イベント部会」と3つの部会にメンバー24人が分かれて活動しています。

日替わり弁当や各種寿司を一日約100食販売。地元の食材にこだわった「太巻き寿司」や「手打ち風うどん」、「黒豆味噌」などの商品はどれも好評で、安全安心なおふくろの味を届けています。

また、イベントへの参加や事業所等への訪問販売など、積極的な活動が売り上げにもつながってきています。年1回、近隣町のグループと行う「味自慢交流会」は大事な勉強と情報交換の場。刺激を受けながら新商品の開発に取り組んでいます。

この加工グループは、料理が上手な人、お菓子づくりが得意な人などが集まり、それぞれの特技を生かし地元食材で作る料理を提供して、地域を活性化しようと活動しています。



## おふくろの味を提供する道の駅 「淡河（おうご）」女性加工グループ 兵庫県神戸市

道の駅「淡河」は、神戸市では初めての道の駅であり、地元農産物を販売する直売所と、地域の食材を使った料理を提供するレストラン「淡竹」からなっています。

道の駅「淡河」女性加工グループはレストランを担当し、地元栽培のそばで作った「十割りそば」、赤ずいきの酢味噌和え、なすの揚げびたしなど、「旬の小鉢」を提供しています。これらは、地域の伝統的な家庭料理で、素材の新鮮さと昔ながらの味が人気となっています。また、ここで出る生ごみは選別、堆肥化し、近隣の農家で利用されています。

## 相生駅前にぎわい市場 兵庫県相生市

相生商工会議所では、相生市等の支援を受け、「相生駅前にぎわい市場」が6月25日にオープンしました。この事業は平成16年度に兵庫県の支援を受けた活性化プラン策定事業により計画・立案したもので、駅前駐車場の一部483㎡を相生駅前地区Aブロック市街地再開発組合より借り受け、ログハウス風のウッドハウス10棟からなる店舗群を建設し、希望者に貸出しました。

本市場は、新たな商業者育成のためのチャレンジショップと新分野への進出、さらに駅前地区のにぎわい作りを目的としたもので、市内外より応募のあった10名（グループ）の方が出店しており、ピザ・パスタの店を始め、うどん等麺類、お好み焼き・たいやき、コロッケ・揚げ物販売、魚屋・居酒屋、珈琲豆・フランスパン、惣菜、豆腐、ディスカウントチケット、東南アジア物産の店など個性溢れるバラエティに富んだ店舗が並んでいます。<http://www.aioicci.jp/>



## 田舎の光に輝く女性

## 広島県三原市



広島県内三大河川の一つ芦田川源流域に位置する三原市大和町蔵宗。集落から人が離れ、元気がなくなつては大変という思いから女性部が発足しました。

平成10年に加工施設「わくわくステーション」を設置し、“女性が輝けば地域が輝く”をモットーに加工事業を展開しています。責任者1人、パート24人全員が女性で、餅の委託加工をはじめ、かしわ餅、寿司やおはぎなどを加工し、ゆうパックの発送を行っています。中でもかしわ餅は評判がよく、芦田川の源流水で作るあんこに、私のボンレスハムのような大きな腕が効き、とてもおいしい餅です。

今は楽しい毎日とても輝いていますが、問題はこれからです。みんな60歳半ばになっていて、地域の半数以上が70歳以上です。今すぐ若い者が戻ってくれるとは思えませんが、彼らが定年後戻れる地域、帰りたいと思える地域でありたいという思いで今を一生懸命頑張っています。

**農家民宿「いちちょうの樹・かまや・かわい」**  
**高知県梶原町**


高知県の西北部にある梶原町は、愛媛県に接し、北

にはカルスト台地が広がり、最後の清流といわれる四万十川が源を発しています。

豊かな自然、伝統文化、おもてなしの心など、梶原のもつ様々な資源を活かす新たな可能性を求めて、地元農家の女性達が立ち上がり、農家民宿をオープンしました。現在、農林業体験の「いちちょうの樹」、竜馬脱藩の道でのおもてなしの「かまや」、工芸品製作体験の「かわい」の3ヶ所が営業しています。

いそがない、あわてない、のんびりと、ふだんのくらしを女将さん達の笑顔とおいしい郷土料理でリセットしてみませんか。皆さんのお越しをおまちしています。

●いちちょうの樹

<http://www.yusuhara.com/ichou/>

●かまや <http://www.yusuhara.com/kamaya/>

●かわい <http://www.yusuhara.com/kawai/>

**三瀬の旬を味わえる農家レストラン**  
**オープン**
**佐賀県三瀬村**

4月より、村内の女性グループ「野の花会」で立ち上げた農家レストランがオープンしました。毎週日曜日に三瀬温泉やまびこの湯の隣、昭和初期の民家を移築した「やまびこ交流館」でお待ちしています。三瀬の旬の食材をふんだんに使った、よりどりみどりの楽しいバイキングです。日曜日のランチタイム、豊かなひとときをお過ごしください。

●営業時間：毎週日曜日 11:30～14:30

●料金：大人1,200円 小人600円

●問い合わせ：TEL:0952-56-2555

代表 田中夏代



お寄せいただいた情報を精査し、その一部をコミュニティビジネスとさせていただきます。ご了承ください。

## わがまち自慢

全国で唯一のもの、自称日本一のもの、ぜひ知ってもらいたい活動や人など、地域からの自慢情報を紹介します(人(グループ)、施設、風景、自然、生き物などジャンルは問いません)。

## 日本一！！

## 宮城県石巻市

全国一の生産量を誇る雄勝硯(おがつすずり)は、鋒鋭(ほうぼう)荒く、ほどよい硬さと柔らかさ、そして豊かな光沢となめらかな石肌は、中国の名硯にも優るとも劣らない逸品と賞されています。

雄勝硯伝統産業会館は、全国で唯一の硯の博物館で、石の採掘の様子や硯の製造工程、全国各地から集められた硯をはじめ、現職の硯職人の実演作業を目の前で見ることができます。また、会館のエントランスホールには、日本一の大硯が展示されています。これほど大きな良質の原石が見つかるのはまれで、長さ156.5cm、重さ500kgを超えます。

ぜひ、一度ご来館ください。

- 開館時間：9:00～16:30
- 休館日：火曜日(祝祭日を除く)火曜日が祝祭日の場合は翌日、12月29日～1月3日
- 入場料：大人300円、小人100円(団体割引あり)


**ガマの油売り口上名人 第19代永井兵助  
(吉岡久子名人) 茨城県つくば市**

ガマの油は江戸時代にその薬効で全国的に知れ渡るようになりました。後年、江戸に出て大道商人となった筑波山麓永井村の兵助(初代永井兵助)は、故郷筑波山のガマの油の販売を思いつき、筑波山大御堂の鐘の音をヒントに売り口上を考え出しました。これがガマの油売り口上のルーツです。

現在まで売り口上は継承され、現在は第19代目、女流名人の吉岡さんです。毎年8月に行われる筑波山ガマまつりでは、生の売り口上を見ることができます。



## 生産量日本一 出雲崎の紙風船

## 新潟県出雲崎町

出雲崎町では、1919年(大正8年)から紙ふうせんが作られています。出雲崎町のある海岸地区は、日本海の漁業や佐渡との交易地として栄えましたが、海の荒れる冬場の漁業に変わる仕事として、また漁師の妻の手仕事として、紙ふうせん作りが多くの町民が参加できる貴重な冬場の収入源となりました。昭和初期頃までは首都圏でも盛んに作られていましたが、時代の流れとともに業者は姿を消し、今ではそのほとんどが古くからの産地であるこの町で手作りで作られています。

最近はシンプルな8枚張りの紙風船だけでなく、見て和める装飾品としても喜ばれており、たこ・ふぐ・金魚・とき・いちごなど様々な形の紙風船が地元製造業者の努力により作られています。

<http://www.isonokamifusen.co.jp>



## 世界一の美濃焼こま犬 茶壺の町の新なる挑戦

岐阜県瑞浪市

ギネスブックより認定されている、世界一の陶器（美濃焼）による世界一のこま犬と茶壺のある瑞浪市陶町では、体験型の産業観光施設として、市と協働で江戸中期頃の登り窯を復元し、その横には作陶室も併せて建設することになりました。

こま犬は地域住民総参加で、また、茶壺は陶町の大きな特徴である各同窓生単位の組織を活用して製作しましたが、今回の登り窯の建設や初窯に使用する松の薪についても、昭和8年生まれから昭和45年生まれまでの39の同窓生組織の協力を得て、交替で作業を行います。窯の規模は、焼成室が6つある登り窯で、復元する登り窯では最大級の窯となります。窯の完成は10月末で初窯は11月下旬を予定し、イベントとしても多くの人に窯焚きを体験していただきたいと思っています。

完成後は、こま犬や茶壺そして登り窯を見学し、作陶室ではマイグラス・マイ食器を作ったり、また、地元の農地で体験農業を行なうなど地域とのふれあい事業も計画し、活性化を図っていききたいと考えています。

## 国生み神話の島「淡路島」 伊弉諾（いざなぎ）神宮と名所旧跡

兵庫県淡路市

『古事記』『日本書紀』の中で国生み神話の舞台となった伊弉諾神宮で、「イザナギ」、「イザナミ」の二神がまつられ、境内には天然記念物に指定された、樹齢800年余りの夫婦大楠があり、夫婦和合、子孫繁栄を願う人々の信仰を集めています。

また、淡路市には『万葉集』などに残されているように、その美しい景観が多くの文人たちを魅了する風光明媚な箇所がたくさんあり、多くの観光客が四季を問わず訪れています。

<http://www.city.awaji.hyogo.jp/>



## 相撲のまちに輝く「乙亥（おとい）の里」 愛媛県西予市

愛媛県南部に位置する西予市は、平成16年4月1日に旧5町が合併し誕生しました。

本年4月に落成した「乙亥の里」は、商業の振興や地域活性化、伝統文化の伝承を目的に整備されたもので、乙亥会館と商業インキュベ - タ施設で構成されています。中央に位置する「乙亥会館」は東京の両国国技館をモデルにした方形型の建物です。会館中央、多目的ホ - ルは吹き抜けで、一階には収納式土俵と棧敷（さじき）席、二階には固定席があり、150余年の歴史を誇る「野村町乙亥大相撲」（プロ・アマの取り組み）も今年からこの施設で開催します。また、フロアは各種スポ - ツ、講演会など一般の体育館としても利用できます。そのほか、同会館内には、相撲練習場、相撲資料館、研修室、レストラン、温浴施設などを整備しており、隣接するインキュベ - タ施設では、地域特産品や新鮮野菜を販売しています。



## 遠賀町の自然と農に親しむ憩いのひと時 福岡県遠賀町

遠賀町は、福岡県北部の遠賀川の下流に位置しており、北九州市から車で30分、福岡市から1時間と大都市にも近いですが、水と緑の田園風景が自慢の自然豊かな町です。

町の福祉施設「ふれあいの里」では、新たに整備した市民農園が平成17年春にオープンしました。区画は一般(3m×7m)が90区画、車いすも利用できる棚式区画(1m×5m)が4区画あります。農園の横には町の中心を流れる遠賀川水系の西川を眺めることができ、広々とした空間の中で、のんびりと憩いの時間を過ごすことができます。

また、「ふれあいの里」には浴場や屋内運動場、パン工房・麺工房・陶芸室などを備えたふれあい館もあり、いろいろな楽しみ方ができるのも魅力です。研修センターもあるので宿泊も大丈夫。ご家族やお友達と一緒に「ふれあいの里」に遊びに来ませんか。

<http://www.town.onga.fukuoka.jp>



## 四季の里旭志(きょくし) リニューアルオープン 熊本県菊池市



阿蘇外輪山の一角、鞍岳山の中腹に広がる緑いっばいの安らぎ空間「四季の里旭志」。晴れた日には遠く有明海まで一望でき、夜は満天の星と夜景のきらめきにつつまれます。

ふれあい広場では、カンガルーやワラビーに手渡しで餌を与えることができるなど直接ふれあうことができ、ポニー乗馬も体験することができます。また、キャンプ場には、本格的なログハウス、オートキャンプ場も整備され、充実したアウトドアライフを楽しめる空間となっています。館内には天然温泉、露天風呂、貸切風呂、温水プールも併設しており、総合的自然保養ゾーンとして皆様のおこしをお待ちしています。

大自然の中に一日中ゆったり身をよこたえて、日頃の疲れを癒すリフレッシュ空間。心ゆくまでご堪能下さい。<http://www.sikinosato-kyokusi.co.jp>

## わがまちの旨いもん

地域の特産物や名物料理(レシピ)の紹介など、「食」について紹介します。

### イカナゴのくぎ煮 兵庫県淡路市

#### ●材料

イカナゴ 1kg 濃口醤油 1カップ  
砂糖(きざら) 200g~220g 酒 1/2カップ  
みりん 1/4カップ 土しょうが 30g~50g

#### ●作り方

イカナゴをよく水洗いしてしっかり水を切る。  
鍋に用意した材料(いかなご以外)を全部入れて煮立たせる。煮立ったら火をとめて少し冷ます。  
煮汁にイカナゴを何度かに分けて入れる。(かたまらないように手でほぐす。箸は入れないこと。)  
ふきこぼれない程度の火加減でアクをとりながら煮る。アクが出なくなったら落し蓋をしてさらに煮る。(約30分)  
煮汁が見えにくくなってきたら落し蓋をはずし中火にし、鍋を打ち返しなごう少し煮る。(煮汁を全体になじませる。)

煮汁がほとんどなくなればできあがり。平ざるなどに移し一気に冷ます。



## 佐用名物「ホルモン焼きうどん」

兵庫県佐用町

佐用名物のホルモン焼きうどんは、牛の内臓ホルモンと野菜、それにうどんを鉄板で焼いたもので、戦後間もなくから町内で食べられてきました。特徴は、何と言ってもタレに付けて食べる。店によってつけダレの味は微妙に違っており、醤油ダレ、味噌ダレ、また両方を好みでブレンドするなどホルモン焼きうどんの命とも言えます。

この「ホルモン焼きうどん」をPRしようと、町内の有志が平成12年から「ホルモンくわせ隊」を結成し、町内外のイベントで試食会を行なっています。2年間での出勤回数は20回を超え、遠くは神戸市や三田市のイベントにも参加し、大変好評を得ています。また、今年5月には、ホルモン焼きうどんの食べられる店や注文の仕方などを紹介した「さよう名物 五輪食」を作成し、ホルモン焼きうどんの店や町内の道の駅などで配布しています。

最近では、NHKなどテレビ局をはじめ、雑誌などマスコミで取りあげられるようになり、今や佐用町ではちょっとしたホルモン焼きうどんブームです。



## 鯛そうめん

愛媛県宇和島市



大鯛を姿のまま薄味でゆっくり煮しめ、宇和海の白波に見立てたそうめんの上に乗せ、具や薬味を盛り付

け、鯛の煮汁を薄めたつゆで食べます。鯛の煮汁がからまり、普通のそうめんとは違う贅沢な味わいです。

昔から「両家の家族が対面（鯛めん）した事を祝う」という意味から、結婚式にはつきものの料理といわれます。

<http://www.uwajima.org/oishii/index3.html>

## 田川産パプリカ「ピュアパプリカ」を使ったチキンドリア

福岡県田川市

福岡県田川市ではパプリカを栽培し、生産から流通・販売までを実証しています。生産面では防虫ネットや天敵生物



を利用して、化学農薬を減らす試みを行っています。

パプリカはピーマンよりも大きくて苦味はなく、肉厚で甘味があり、ビタミンCなども多く含んでいます。また、国産のものは水分を多く含み、実の表面がパリッとしています。

みなさんも、食卓を鮮やかに彩るパプリカを使った料理はいかがですか。

●材料 4人分 パプリカ 4個 ピザ用チーズ 40g (チキンライス)

鶏もも肉 70g たまねぎ 1/4個

冷凍コーン 大さじ2 ごはん 70g

オリーブ油 大さじ1 ケチャップ 大さじ2

塩、こしょう 少々

(ホワイトソース) バター 20g 小麦粉 大さじ2

牛乳 カップ1 コンソメ 1/2個 たまねぎ 1/4個

塩、こしょう 少々

チキンライス、ホワイトソースを作ります。

パプリカにチキンライス、ホワイトソースを順に詰め、ピザ用チーズを散らし、200 のオーブンで20分、240 に上げて5分焼きます(ふたの部分も一緒に)。

<http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/sangyo/papurika.htm>



## Let's 農業

地域で新たに就農された方の体験談や、農作業体験などの活動内容・参加者募集を紹介します。

### 棚田農業の助っ人「週末コメづくり隊」 新潟県柏崎市

農村の原風景とも称される「棚田」。しかしその維持管理は「人・物・土地」のいずれから見ても厳しい環境にあります。

柏崎市全域が特定農山村地域の指定を受けている中で（財）柏崎市農業振興公社では、一般市民に対して農林業の多面的役割と市民生活との関わりを広報する「緑の里山ものがたり展」を毎年、農業関係機関の協力を得て開催しているほか、水田の保全・有効活用策の提言とその実践支援など様々な活動を展開しています。

その中のひとつが、棚田農業の助っ人「週末コメづくり隊」の公募と編成です。公社に農家から保全・有効活用依頼のあった田んぼを隊員に配分し、公社などの指導の下に隊員各自が休日に合わせて維持管理するというものです。平成12年度開始以来、隊員・対象田とも徐々に増え、17年度は市内4集落で18組の隊員が27枚、約80aの田んぼの維持管理に活躍しています。隊員の大半は市内在住者ですが、長岡市や首都圏からも6組が参加しています。

そうした市外からの参加者も含めた集落の共同作業や行事への参加など地域との積極的な交流は、農業面の助っ人に留まらず集落活性化の面でも良い刺激になりつつあります。

●お問い合わせ先：（財）柏崎市農業振興公社

TEL:0257-31-4037 FAX:0257-31-4038



## わがまちのユニーク施策

市町村において独自に取り組んでいる施策を紹介いたします（地域おこしなどジャンルは問いません）。

### 農業施設は巨匠たちの美術館 北海道風連町

風連町では、「農業施設は巨匠たちの美術館～風連の田園風景をいろどるヨーロッパ絵画～」をテーマに、農村景観の向上を目的とした



ヨーロッパの名画の模写に取り組んでいます。

平成15年度からスタートしたこの活動では、これまでに、農業用水の分水升へのピカソ・ミロ・クレー・モンドリアンの作品の模写、農産物出荷調整利雪施設（雪氷冷熱エネルギーを活用した米の貯蔵施設）へのミレー「落ち穂拾い」の模写が施され、このたび、平成17年度の作品である高さ5m、幅7mのミレー「晩鐘」が完成、除幕式を行いました。

<http://www.town.fuuren.hokkaido.jp/contents/hekiga/hekiga01.html>

### わいで国体PR中！ 兵庫県滝野町

滝野町は平成18年「のじぎく兵庫国体」のアーチェリー競技の開催地で、そのPRに開発したのがさくらんぼのワイン「あーちえりー」です。

さくらんぼ（ちえりー）果汁から作った本格ワインのあっと驚くおいしさ（あっちえりー）でアーチェリー競技のおもしろさを伝え、楽しく心に残る大会をめざしています。甘くフルーティーな味わいが飲みやすいと好評で、リハーサル大会など各種大会の出場者への記念品としても配られる予定です。

720ml(@1,500)、360ml(@800)の2種類があり、醸造元の丹波青垣ワイナリー（TEL:0795-87-2088）で購入できます。

●お問い合わせ先：

滝野町観光協会（TEL:0795-48-3001）



## イベント情報

平成17年10～12月に全国各地で開催が予定されているさまざまなイベントを紹介し、記事を読んで興味を持たれた方は、ぜひ一度現地を訪れてみませんか。

## ゆうばり紅葉まつり 北海道夕張市

10月の紅葉シーズン、夕張市滝の上公園（ボンソウカムイコタン）にて、渓谷に映える紅葉と秋の味覚を楽しむ「ゆうばり紅葉まつり」を開催します。本年で23回目を迎え、多くの観光客が訪れる夕張を代表するまつりです。

「ボンソウカムイコタン」とはアイヌ語で「渓谷の美しいところ」。夕張川の浸食でできた「千鳥ヶ滝」や「竜仙峡」に鮮やかな紅葉の彩りが加わり、まさに絶景です。

当日は「カボチャころころゲーム」などイベントも盛りだくさん。自然の織り成す美しさとともに、夕張の秋の味覚「ボリボリ汁」などが楽しめます。

<http://www.city.yubari.hokkaido.jp>

- 開催日時：10月9日(日)
- 開催場所：夕張市滝の上公園
- 問合せ先：夕張市マウンテンシティ実施機構  
TEL:0123-52-1365



## 第20回日本一のしもだ鮭まつり 青森県下田町

「しもだ鮭まつり」は、95年にギネスブックの参考記録として日本一（開催2日間での鮭の消費量：2500尾）と認定された、まち最大のイベントです。

会場の奥入瀬川河川敷（しもだサーモンパーク）には、米軍三沢基地や町内外から大勢の人たちが訪れます。イベントの目玉の鮭のつかみ取り会場では、世代を問わず水しぶきを上げて、豪快に鮭を追いかけます。他にも、鮭の早づかみ・サーモンレース・鮭クイズ大

会・お楽しみ抽選会・芸能発表会・花火大会など、いろいろな併催行事が盛りだくさんです。

毎年鮭が群れをなして戻ってくる、水の美しいまちならではのイベントです。

<http://www.town.shimoda.aomori.jp>

- 開催日時：11月12日(土)・13日(日)10時～
- 開催場所：しもだサーモンパーク  
(奥入瀬川河川敷)
- 問合せ先：下田町観光協会(役場産業課内)  
TEL:0178-56-2111(内線218)



## みやぎ村田町蔵の陶器市 宮城県村田町

地域住民の協力により個人宅として利用している自宅(店蔵等)を提供してもらい、陶器の展示販売を行うイベント、第5回「みやぎ村田町蔵の陶器市」が10月14日(金)～16日(日)の3日間にわたり行われます。

普段は個人宅で解放していない店蔵に、約50の窯元が個性豊かな陶器を展示・販売します。「陶器」と「蔵」との和の調和を体験してください。

<http://www.murata.miyagi-fsci.or.jp/top.html>

- 開催日時：10月14日(金)～16日(日)
- 開催場所：町内中心部
- 問合せ先：みやぎ蔵の陶器市実行委員会  
(村田町商工会) TEL:0224-83-2267



## ふれあいきたかた農業まつり 福島県喜多方市

今年で12回目を迎える農業まつりは、食に関する安全安心や、地産地消による農産物のPRなど、消費者と農業者の交流により創出することを目的に開催しています。

地場産農産物を農家の方が直接販売する青空市場や地元会津いいで牛のバーベキュー、雄国山麓で栽培された新そばなど地域の魅力満載です。また、家族で楽しめる子供広場や木工クラフト、イベントなども開催します。

ぜひ、ご家族お揃いでおいでください。

- 開催日時：11月5日(土)・6日(日) 9時～
- 開催場所：押切川公園体育館
- 問合せ先：喜多方市農林課 TEL:0241-24-5237



市内外から大勢の人が訪れます。

<http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/>

- 開催日時：12月初旬
- 開催場所：総合交流ターミナル「ハッピーパーク」
- 問合せ先：南アルプス市広聴広報課  
TEL:055-282-1111 (内線1112)



## 来伝天神合格祈願祭 新潟県栃尾市

学問の神様として知られる菅原道真公にあやかり、合格祈願を行う祭礼です。毎年、この菅原神社には全国各地から大勢の受験生や保護者の参拝が絶えません。

参拝者には、絵馬、お札、そして栃尾の清らかな雪解け水で洗い、お祝いされたユニークな自然石「ごを書く石」(合格石)が贈られます。受験生たちは、その石に“5”や“GO”などの文字と、思い思いの言葉を書き、成就を願います。(お祝い料・合格キット：

3,500円) <http://www.city.tochio.niigata.jp/>

- 開催日時：11月27日(日)
- 開催場所：菅原神社(上来伝)
- 問合せ先：孫四郎商店(地元連絡所)  
TEL:0258-58-2425

## かきまつり・まいもん朝市 山梨県南アルプス市

「まいもん」とは能登半島周辺の言葉で「うまいもの、おいしいもの」という意味。新鮮な殻付かきやサザエなど多数の海産物を、旧八田村時代から物産交流している石川県穴水町から直送、販売します。

それらを新鮮なまま購入してその場で炭火で焼いて食べられるとあって、毎年



## 中津川中山道「秋の宿場祭り」

## 岐阜県中津川市

2005年2月13日、岐阜県恵那郡北部6町村と長野県山口村が編入合併し新しい中津川市が誕生しました。人口約87,000人、面積676.38km<sup>2</sup>と広大な地域と豊かな自然資源、歴史に培われてきた多様な文化資源を活かし、豊かな自然と独自の歴史・文化が光る、いきいきとしたふるさと中津川の実現をめざし、秋の魅力的なイベントとして開催します。

- ・ふるさとの画家たちと藤村展 27日～30日
- ・中津川市観光物産展 29日～30日
- ・郷土芸能イベント 29日～30日
- ・秋の中山道ウォーキング 30日
- ・落合宿場まつり 30日
- ・馬籠ごへ祭り 30日
- ・秋の中山道まつり 30日
- ・岐阜FM公開番組コンサート 29日～30日

<http://www.takenet.or.jp/~n-kanko/>

- 開催日時：10月27日(木)～30日(日)
- 開催場所：市街地一帯  
(中津川宿・落合宿・馬籠宿等)
- 問合せ先：中津川市観光課  
TEL:0573-66-1111(内線289)



## けんずいまつり2005

## 三重県伊賀市

阿山地域では古くから山仕事や農作業等の生活習慣の中で、食事と食事の間に摂る飲食の意味で「けんずい」という言葉が使われています。「けんずいまつり」は、この言葉を由来に「阿山の恵み・食・文化」をテーマとした「阿山の魅力盛りだくさんのイベント」を毎年開催しており、多くの住民や観光客の人で賑わいます。

「けんずいまつり2005」では地域の特産品の展示即売や、野外ステージでのサークル・グループ等の発表会、紅白もちのふるまい、恒例の500人分の大鍋料理などが行われ、一日中遊んでいられるイベント内容となっています。<http://www.city.iga.lg.jp>

- 開催日時：11月3日(祝)
- 開催場所：阿山ふれあい公園
- 問合せ先：阿山支所産業振興課  
TEL:0595-43-1544



## 竹の径・かぐやの夕べ～その四～

## 京都府向日市

向日市には、良質の筍を生産する豊かな竹林があります。竹の径は、この竹林に古墳垣やかぐや垣などオリジナルを含めて、6種類の竹垣が整然と連なる竹林道です。放置竹林対策と不法投棄予防を進めるとともに、竹垣材料と担い手の地産地消から、観光に繋げることを目的に整備した竹の径1.8kmは、散策など竹林浴の地と親しまれています。

「竹の径・かぐやの夕べ～その四～」は、竹の径が水蠟燭を浮かべた3,000本の竹行灯によって彩られます。和楽器の音色が漂う夕闇深まる竹林が、ろうそくの優しい灯りに照らされ、幻想的な雰囲気になります。<http://www.muko-kankou.jp>

- 開催日時：10月22日(土)17時～20時  
雨天の場合 翌23日(日)同時刻

- 開催場所：竹の径
- 問合せ先：  
向日市産業振興課  
TEL:075-931-1111(内線241)



## 夢あかり ~倉敷への誘い~

岡山県倉敷市

美観地区の今橋から高砂橋までの倉敷川の川面をろうそくの灯火が彩り、川いっぱい幻想的な空間が広がります。

- 開催日時：10月28日(金)・29日(土)
- 開催場所：美観地区
- 問合せ先：倉敷観光コンベンションビューロー  
TEL:086-421-0224



## 第22回田舎と都市のふれあい祭り

佐賀県三瀬村

第22回田舎と都市のふれあい祭りは、本村の農林業、商工業及び観光等、地域の特性を活かした村づくりを進めることを目的としています。

新鮮な朝採り野菜や地場産品の即売、ニジマス・ヤマメのつかみどり大会、もちつき大会、しし鍋コーナー、フリーマーケットなど田舎でしか体験できない多彩なイベントが満載です。

<http://www.vill.mitsuse.saga.jp>

- 開催日時：10月29日(土)・30日(日) (予定)
- 開催場所：三瀬小学校グラウンド (予定)
- 問合せ先：田舎と都市のふれあい祭り実行委員会  
事務局 三瀬村企画課 TEL:0952-56-2111



## 大イチョウ祭り

熊本県五木村

豊かな自然に包まれ(五木五家荘県立自然公園指定)、子守唄の里で知られる五木村では、今年も多くの観光客で賑わう紅葉の時期に「大イチョウ祭」が開催されます。

この祭りでは、樹齢500年を超える大イチョウ(県天然記念物指定)がライトアップされ、色鮮やかな黄金色が迫り来る幻想的な空間を演出してくれます。また、地元でしか聞くことの出来ない「正調五木の子守唄」の披露、地元出身で江戸相撲で名声を馳せた「熊ヶ嶽」を冠した「わんぱく相撲大会」、地元の様々な料理が振る舞われる「イモ煮会」等の多彩な催しが行われます。

<http://www.vill.itsuki.kumamoto.jp/>

- 開催日時：11月13日(日)
- 開催場所：五木北小学校
- 問合せ先：

リバーサイド山里の会  
(事務局 五木村役場  
産業課 黒木光重)



## 第24回刃物まつり 高知県土佐山田町

刃物まつりは、土佐山田町の地場産業として、また、高知県の伝統産業として「土佐打刃物」を県内外に広く宣伝し地場産業の発展と地域経済の活性化に努めようと始められ、今年で24回目を迎えます。

会場では恒例となりました「かかしコンテスト」を行い、県内外から多くの「かかし」が出品され会場内を彩っています。ちなみに昨年は96体ものかかしが出品されました。また、刃物の町らしく土佐打刃物展示即売や研ぎを行なっています。(内容は順次変更することがあります)

<http://www.i-kochi.or.jp/hp/tosa-yamada/event/ev-ham.htm>

- 開催日時：10月15日(土)・16日(日)
- 開催場所：県立鏡野公園
- 問合せ先：土佐山田町商工会  
TEL:0887-53-4111

## 天の川コンサート

### 宮崎県木城町

新月に近い夜、木城えほんの郷では、屋外の水のステージを舞台に、幻想的な野外コンサートを行います。プロのミュージシャンの演奏に、夏休みの音楽ワークショップで製作した孟宗竹の打楽器、風の鳴らす笛、この郷の水の音、虫の声、そして山びこなどが加わり美しいハーモニーを奏でます。限りなく澄みあがる変幻自在の音の響きの中、人間と自然が出会って音のメルヘンが立ち昇る、そんな不思議な夜を体験してみませんか。 <http://www.mnet.ne.jp/~ehon>

- 開催日時：10月29日(土)
- 開催場所：木城えほんの郷
- 問合せ先：木城えほんの郷

TEL:0983-39-1141 FAX:0983-39-1180  
E-mail:ehon@mnet.ne.jp



## 野國總管(のぐにそうかん)甘藷伝来 400年祭

### 沖縄県嘉手納町

2005年は嘉手納町の先達・野國總管が中国福建省から甘藷(唐いも、琉球いも、さつまいもの別名あり)を我が国に導入して400年の記念すべきお芋の年です。

甘藷は往昔(おうせき)の飢饉や戦中戦後の食糧難時代に人々を救った作物であり、本町では、350年祭に続く50年に一度の祭典として「野國總管甘藷伝来400年祭」を開催します。400年祭は野國總管の偉業の継承発展と甘藷の発展を目的として、甘藷偉人行列や大花火大会、沖縄の伝統スポーツ角力大会、全国から甘藷とその製品を集めた全国甘藷物産市、野國總管と甘藷に関する展示会などが行われます。

<http://www.noguni-400.com/index.html>

- 開催日時：9月30日(金)～10月2日(日)
- 開催場所：野國總管宮・嘉手納町兼久海浜公園
- 問合せ先：嘉手納町役場甘藷伝来400年祭課

TEL:098-956-1111(内線201)

## 秋のハーブ祭り

### 宮崎県野尻町

ハーブ祭りは、県・町・第三セクターで構成される「薬草・ハーブ活用推進会議」が主催し、生産者・薬剤師会の後援を得て開催されます。

薬草・地域作物センターで研究されているハーブや薬草の栽培方法・利用方法を広く周知し、健康づくりに役立ててもらおうとともに、花と香りの豊かな生活を提案するため、春と秋の2回開催されます。当日は、ハーブ寄せ植え教室やハーブ料理・ハーブティ教室、利き茶コンテスト、ハーブ苗や加工品等の関連商品即売など多彩なメニューが用意されています。

[www.nojiri-town.jp](http://www.nojiri-town.jp)

- 開催日時：11月13日(日)
- 開催場所：宮崎県総合農業試験場  
薬草・地域作物センター
- 問合せ先：野尻町役場総務企画課  
TEL:0984-44-1100  
薬草・地域作物センター  
TEL:0984-21-6061



以上の情報の収集に当たりましては、都道府県及び市町村関係課の多大なるご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

## 「第3回オーライ！ニッポン大賞」の募集

「オーライ！ニッポン大賞」は、全国各地で都市と農山漁村の共生・対流の活動に積極的に取り組んでいる方々を表彰し、その活動を広くPRすることにより、都市と農山漁村双方の生活・文化を享受する新しいライフスタイルの普及推進を目指すことを目的として平成15年度から実施されています。また、過去に応募したものでも再応募が可能です。

### ● 募集対象

#### (1) オーライ！ニッポン大賞

都市と農山漁村の共生・対流を促進するため、「都市側から人を送り出す活動」、「都市と農山漁村を結びつける活動」、「農山漁村の魅力を活かした受入側の活動」などについて優れた貢献のあった団体もしくは個人

#### (2) ライフスタイル賞

Iターン等により農山漁村において個性的で魅力的な新しいライフスタイルを実践している方

### ● 募集期限

平成17年10月31日



第1回グランプリ  
飯田市（長野県飯田市）



第2回グランプリ  
八千代町（兵庫県八千代町）

### ● 賞

オーライ！ニッポン大賞グランプリ（内閣総理大臣賞） 1件

\* オーライ！ニッポン大賞の中からグランプリを決定します。

オーライ！ニッポン大賞 6件

審査委員会長賞 6件程度

ライフスタイル賞 数件

### ● 応募方法

オーライ！ニッポン大賞事務局へお問い合わせいただくか、下記の応募サイトからご応募下さい。

第3回オーライ！ニッポン大賞募集のホームページ

<http://www.kyosei-tairyu.jp/>

## 「第5回むらの伝統文化顕彰」の募集

「むらの伝統文化顕彰」は、農山漁村の伝統文化の価値を理解し、その維持・継承、活用に積極的に取り組んでいる方々、そして伝統文化を地域の活性化に生かしている方々を顕彰し、農山漁村に寄与することを目的として平成13年度から実施されています。

地域の個性や、後継者の育成、活動による地域の活性化などを審査基準として、学識経験者などにより構成される審査委員会にて選考を行い、平成18年2月下旬に表彰式が行われる予定です。



第3回農林水産大臣賞  
「『西塩子(にしおご)の回り舞台』組立と地芝居の復興」  
西塩子の回り舞台保存会  
(茨城県大宮町(現:常陸大宮市))



第4回農林水産大臣賞  
「祝島(いわいしま)の神舞(かんまい)」  
祝島神舞奉賛会(いわいしまかんまいほうさんかい)  
(山口県上関町)

### ● 募集対象

農山漁村の伝統文化動に寄与している団体または個人

### ● 募集期限

平成17年10月31日

### ● 賞

農林水産大臣賞 1件

農林水産省農村振興局長賞 2件

(財)都市農山漁村交流活性化機構理事長賞 3件

### ● 応募方法

むらの伝統文化顕彰事務局へお問い合わせいただくか、下記の応募サイトをご覧ください。

第5回むらの伝統文化顕彰募集のホームページ

<http://www.kouryu.or.jp/dento/h17/index.html>

自薦・他薦を問いません。皆様からの積極的なご応募をお待ちしています。

(お問い合わせこちらまで)

〔むらの伝統文化顕彰 事務局〕 〔オーライ！ニッポン大賞 事務局〕

(財)都市農山漁村交流活性化機構 〒103-0028 東京都中央区八重洲1-5-3不二ビル8階

TEL:03-3548-2718 FAX:03-3276-6771

# 農山漁村余暇法<sup>1</sup>と特定農地貸付法<sup>2</sup>の改正について

第162回国会において、農山漁村余暇法（平成17年12月施行予定）と特定農地貸付法（同年9月1日施行済み）が改正されました。

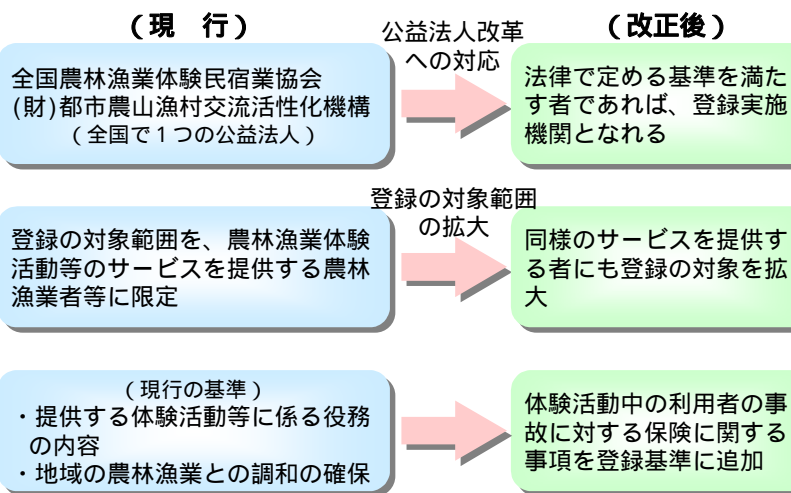
農山漁村余暇法の改正点は、農林漁業体験民宿業者<sup>3</sup>の登録実施機関を指定制度から登録制度へ移行、登録対象の拡大、登録基準の追加です。また、特定農地貸付法では、市町村等との間で協定を結んだ農業者やNPO等が市民農園を開設できるようになりました。

- 1... 農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律
- 2... 特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律
- 3... 農林漁業体験活動等のサービスを提供する宿泊業者



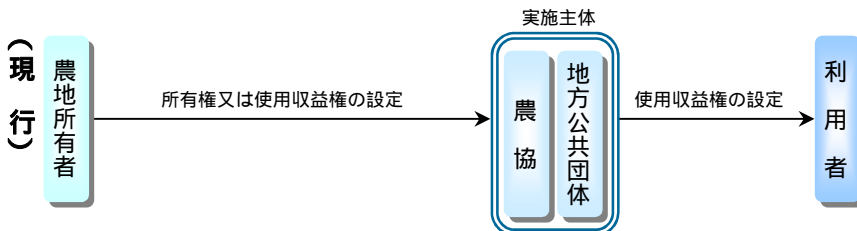
## ● 農山漁村余暇法の改正

1. 登録実施機関についての指定制度から登録制度への移行  
「公益法人に対する行政の関与の在り方の改革実施計画」（平成14年3月29日閣議決定）に従い、農林漁業体験民宿業者の登録実施機関について、国が全国で1つの公益法人を指定する制度から、登録基準を満たしていれば国に登録できる制度に移行する。
2. 農林漁業体験民宿業者の登録の対象範囲の見直し  
登録制度の対象である農林漁業体験民宿業者の範囲について、「農林漁業者又はその組織する団体」以外の者が運営する者（NPO等）にも拡大する。
3. 農林漁業体験民宿業者の登録基準の追加  
農林漁業体験民宿業者の登録基準の1つとして、体験活動中における利用者の事故に対応する保険に関する事項を追加する。

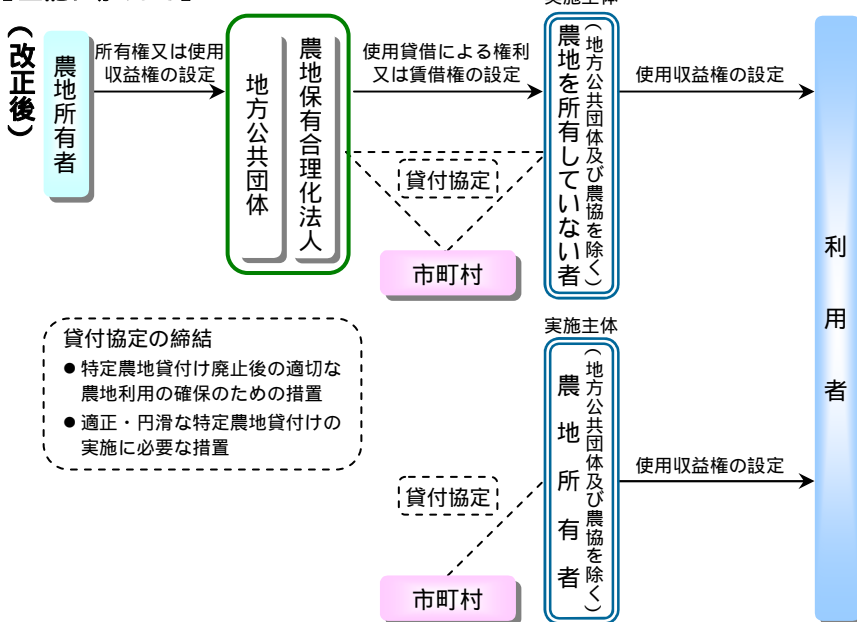


## ● 特定農地貸付法の改正

1. 特定農地貸付けの実施主体の拡大  
「地方公共団体又は農業協同組合」のみが特定農地貸付けを実施できるとする限定を撤廃し、これら以外の者が市民農園を開設できるとする。
2. 地方公共団体及び農業協同組合以外の者が行う特定農地貸付けの実施方法  
地方公共団体及び農業協同組合以外の者が特定農地貸付けを行う場合には、適正な農地利用を確保する方法等を定めた「協定」を市町村等との間で締結することを義務付ける。



### 【上記に加えて】



### （参考）改正の経緯

- ・平成15年4月から構造改革特別区域法により、地方公共団体及び農業協同組合以外の者が市民農園の開設を可能とする特定農地貸付法の特例を実施
- ・平成16年9月の構造改革特別区域推進本部の決定を踏まえ、特区の特例措置の内容を全国において実施するため、特定農地貸付法の一部を改正

### 【特定農地貸付けの定義】

- ・10a未満の農地の貸付けで、相当数の者を対象として定型的な条件で実施
- ・営利を目的としない農作物の栽培の用に供するための農地の貸付け
- ・5年を超えない農地の貸付け

## 事務局からのお知らせ

- お詫びと訂正

季刊「新往来」第17号（平成17年6月17日）のp5「霜宮火焚（ほたき）神事」（熊本県阿蘇市）のふりがなに誤りがありました。正しくは、「ひたき」です。また、p10の「池川遊遊会」（高知県池川町）の写真に誤りがありました。正しくは、下記のとおりです。お詫びして訂正いたします。



- 皆様からの情報提供をお待ちしております

「交流情報誌 季刊 新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたら、ぜひご連絡下さい。

なお、次号（第19号）につきましては、平成17年12月中旬の発行を予定しております。10月下旬から編集作業に入りたいと考えておりますので、その頃までに

記入様式に必要な事項をご記入の上、各都道府県又は下記の編集・発行先までお送り下さい。記事に関連する写真・イラストがありましたら併せて添付して下さい。記入様式をご希望の場合は、お手数ですが下記の編集・発行先までご連絡下さい。

皆様からお寄せいただいた情報についてはできる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

- 編集後記

先日、「『立ち上がる農山漁村』シンポジウム」に行ってきました。農林水産業は知的財産の宝庫であることや特許権・商標権との関係について知ることができ、非常に勉強になりました。そして何より、地域の方々の創造的な取組に感銘するとともに元気づけられました。（立ち上がる農山漁村ホームページ：



<http://www.maff.go.jp/tatiagaru/newpage9.htm> )

### 編集・発行

農林水産省 農村振興局 農村政策課（担当：矢野）  
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1  
TEL:03-3502-8111（内線4619）  
FAX:03-3595-6340



- 農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

農林水産省（<http://www.maff.go.jp>） 農村 都市農村交流の総合案内（季刊 新往来）  
（<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>）